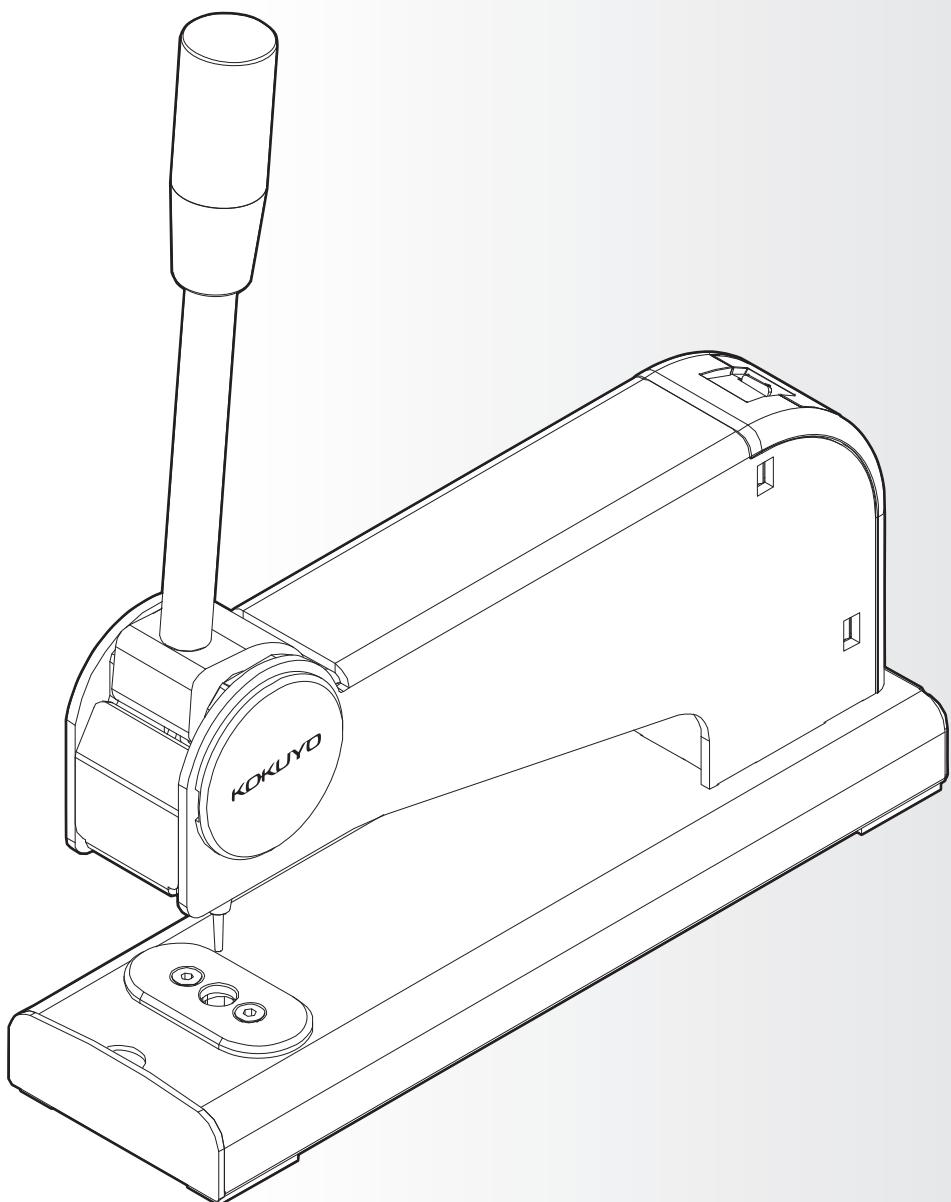


リベットはずし機（ファイル用）

フ-RVT1 取扱説明書



このたびは、リベットはずし機（ファイル用）フ-RVT1をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

■ 本製品は、ファイルを廃棄する際に、表紙とじ具を分別するためにリベットをはずす工具です。

他の用途には使用しないでください。

■ 安全に正しくお使いいただくため、ご使用になる前に本書をよくお読みください。

■ 本書をお読みになった後は、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための重要な内容を記載しています。ご使用前に必ず本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示について



この表示は、死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容です。



この表示は、傷害を負う可能性および、物的損害の発生が想定される内容です。

⚠ 警告



幼児、お子様に使用させない
けがなどの事故につながる恐れがあります。



本製品を投げたり、ものにぶつけたり、乱暴な取扱をしない
衝撃による破損、落下によるけがの原因になります。



机からはみだすような置きかたをしない
転倒や落下により、けがをする恐れがあります。



傾斜や段差、凸凹のある面など、不安定な場所では使用しない
転倒や落下により、けがをする恐れがあります。



可動部(レバーの根元)のすきまや、ピンの下に指を入れない
けがをする原因につながります。



本製品に手をついたり、もたれかかったりしない
転倒や破損により、けがをする恐れがあります。



本製品を移動させるときは、本体を両手でもち、持ち上げる
重量物のため、片手で持つたりレバーを持つと破損・落下により、けがをする恐れがあります。

⚠ 注意



移動させるときや使用しないときは、レバーを本体に収納する



長期間使用しないときは、個装箱に収納して安定した場所に保管する



棚などに保管するときは、低い位置に置く
落下により、けがをする恐れがあります。



本製品の分解や改造はしない
けがや破損の原因になります。



レバーがゆるんだまま使用しない
変形や破損により、けがをする恐れがあります。



ピンの変形や欠落など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止してお求めの販売店にご相談ください
そのまま使用していると、商品の破損により、けがをする恐れがあります。



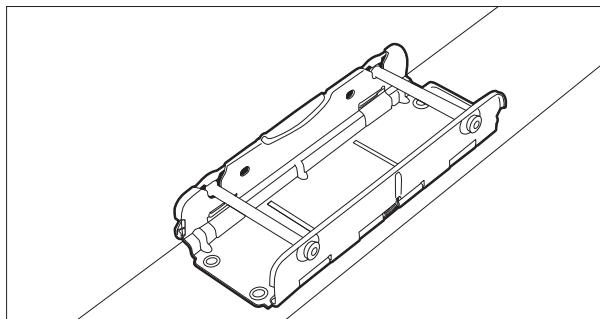
本製品を他の人が使用するときは、この説明書をよく読んでから使用するようご指導ください

使用上のお願い

- 屋外での使用や直射日光の当たる場所、湿気の多いところでの使用は避けてください。
- レバーには無理な力をかけないでください。破損の原因になります。
- ときどき、レバーがゆるんでないか点検し、ゆるんでいる場合は再度しっかりと締め付けてください。
- 可動部には、ときどき注油してください。注油する場合には、床や衣類を汚さないようご注意ください。

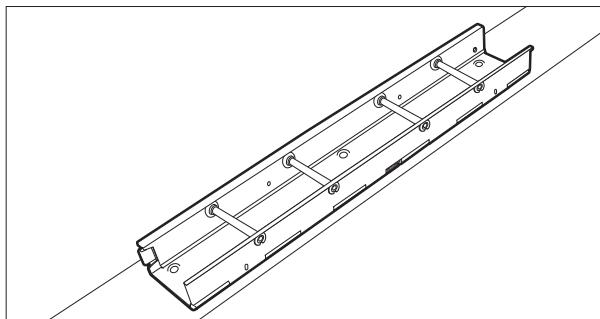
使用できるファイルの種類（代表）

■パイプ式(チューブ):2穴



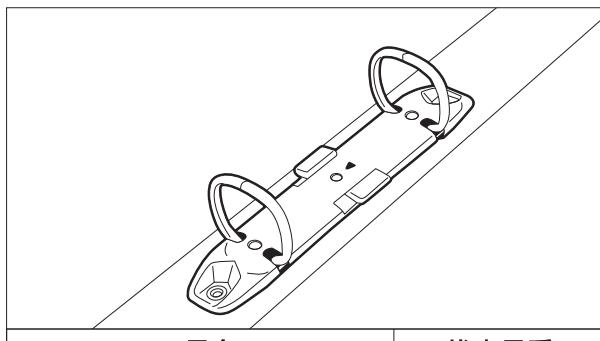
品名	代表品番
Rチューブファイル	フーR640
チューブファイル Mタイプ	フー1640
Kファイル	フー1840

■パイプ式(チューブ):4穴



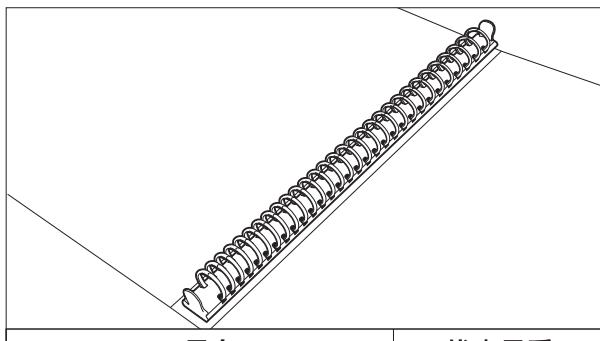
品名	代表品番
チューブファイル(ロングボディ)	フーL640
	フーL644

■2穴リング



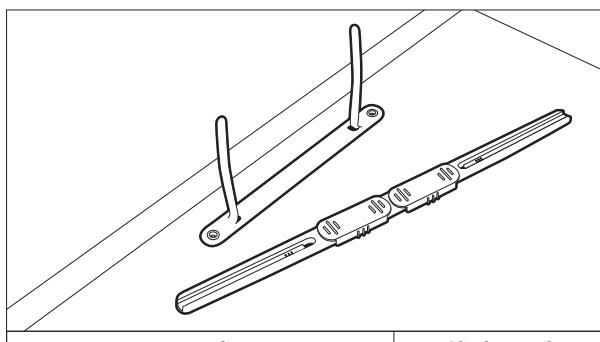
品名	代表品番
ロックリングファイル	フーLFR430
ポップリングファイル	フーP420
ポップリングファイル<スリム>	フーPS410

■多穴リング



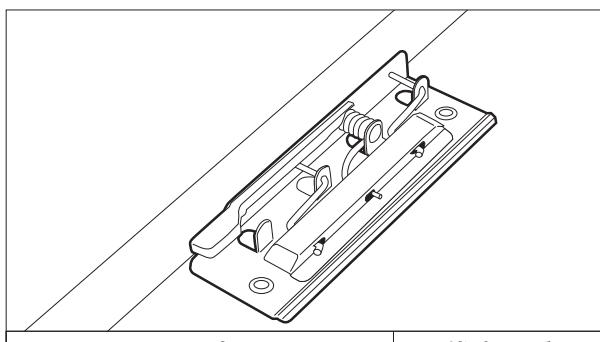
品名	代表品番
リングファイル	フーF460
ロックリングファイル	フーTLF430
クリヤーブック(替紙式)	ラー320

■レター



品名	代表品番
レターファイル	フー520
レターファイルEX	フーF510

■レバー

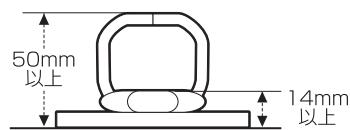


品名	代表品番
レバーファイル<MZ>	フーF320
レバーファイル<Z式>	フー320
レバーファイル<EZ>	フーU320

◆使用できる品番リストは、コクヨS&T株式会社ホームページ適合表 <http://www.kokuyo-st.co.jp/tekigou/>をご覧ください。



- ・次のようなファイル類には使用することができません。
- ①表紙 + とじ具の高さが 50mm を超えるもの
- ②表紙 + とじ具の厚さが 14mm を超えるもの



付属品

- 本体 1
- レバー 1
- 替えピン 1

- L型六角レンチ(対辺2mm) 1
- 取扱説明書 1

使用前の準備

1 本体を個箱から取り出して安定した場所においてください。

このとき、置く場所の表面を保護するために、紙などを本体の下に敷いてください。

注意

- ・机などからはみ出すような置きかたをしないでください。
- ・傾斜や段差、凸凹のある面など、不安定な場所では使用しないでください。
転倒や落下により、けがをする恐れがあります。

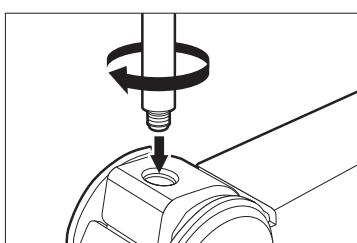
2 レバーを、本体に確実にねじ込んで取り付けてください。

3 作業を行う時は、手袋をしてとじ具だけがをしないように注意してください。

各部の名称とはたらき

レバー

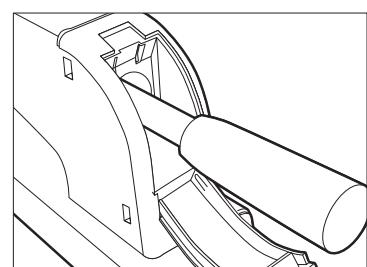
押し下げると、ピンが下がります。



※確実にねじ込む。

レバー収納部カバー

レバーの出し入れ時以外は、じておいてください。

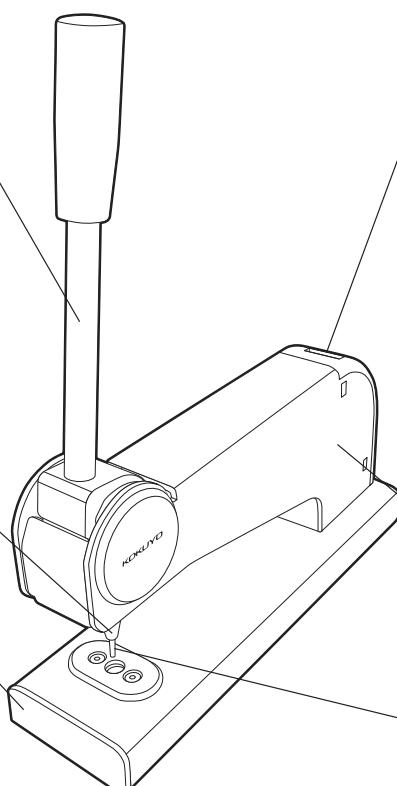


ピンホルダー

ピンの固定と、ピンの位置を調整します。

リベット収容ケース

使用前にケースが空になっていることを確認してから、作業にとりかかってください。リベットが多く入っていると、打ち抜き作業ができなくなる可能性があります。20冊程度打ち抜いたら、ケースを引き出し、リベットを廃棄してください。



本体

レバー収納部カバーを開き、レバーを収納することができます。

ピン

リベットを押さえる部品。

お手入れのしかた

1 汚れを落とすときは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。

2 汚れが著しいときは、中性洗剤を水でうすめ、やわらかい布にしみ込ませ、固くしぼって拭き取ってください。

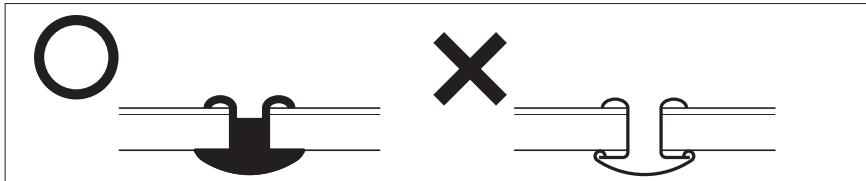
拭き取った後は、乾いたやわらかい布で水分が残らないように、よく拭き取ってください。

使用方法

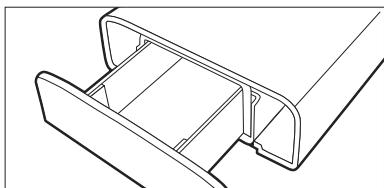
本製品は、ファイルを廃棄する際、表紙ととじ具を分別するため、とじ具を固定しているリベットをピンで打ち抜いてはずす工具です。他の用途には、ご使用にならないでください。

下記の内容をよくお読みいただき、安全にご使用ください。

- 1 分別作業をする前に、リベットの種類を確認してください。
底の深いリベット（中空になっているリベット）は、はずすことができません。

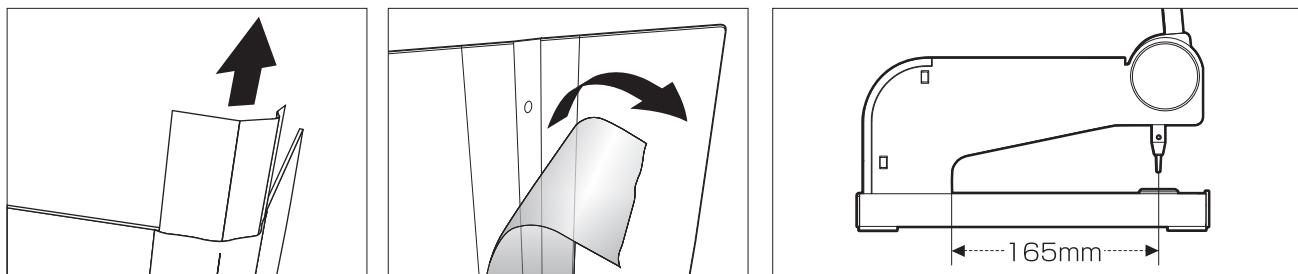


- 2 リベット収容ケースが空になっている事を確認してください。



- 3 ファイルの種類によって、事前に下記の作業をしてください。

リベット部が背ポケットで隠れている商品は背紙と背ポケットを、先にはずしておいてください。

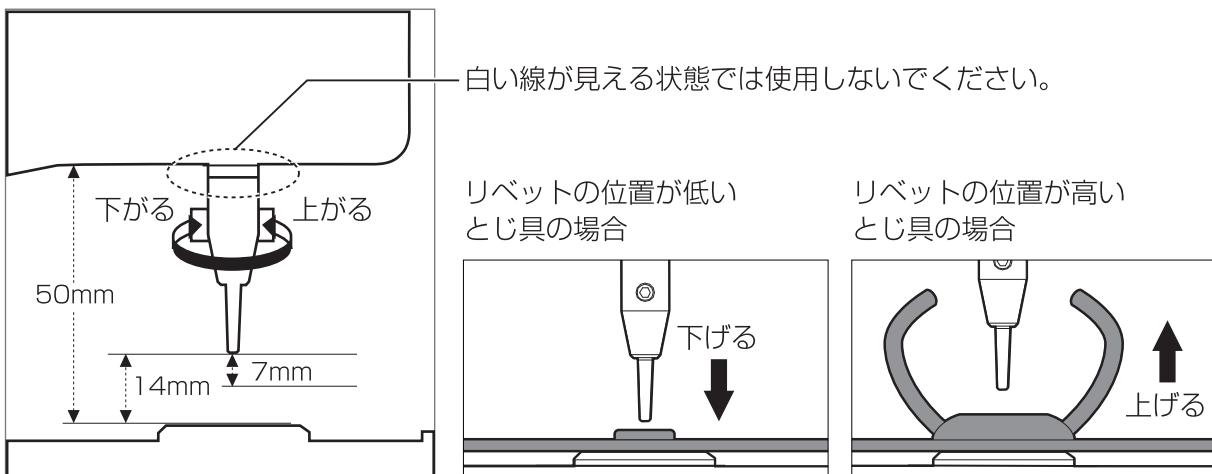


本製品は、A4-S サイズのファイルを基本としています。A4-S サイズ以上の場合は、表紙のヒンジ部を事前にカッターナイフで切ってください。

- 4 ピンホルダーを回し、ピンの高さをとじ具の種類によって調整してください。

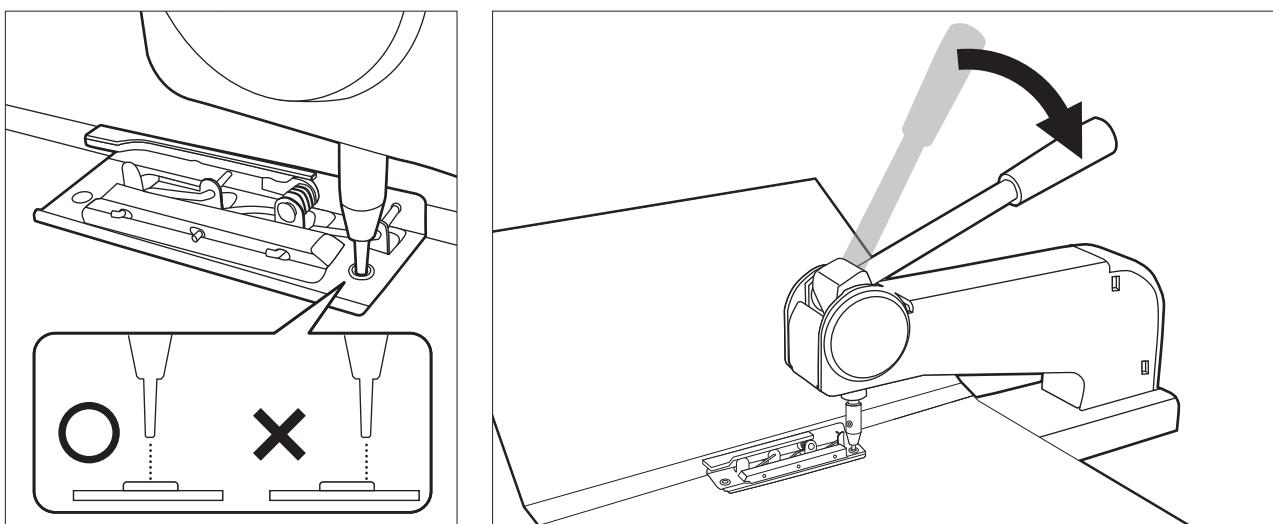
- 注意**
- ・このとき、レバーを動かさないでください。
 - ・ピンホルダーは、約 7mm 下げることができます。白い線以上は、下げないでください。

とじ具の種類によっては、とじ具を開いたり、斜めに入れたりする必要があるものもあります。



使用方法（続き）

- 5** リベットの中心部にピンの先端部がくるように位置を合わせ、レバーを押し下げてください。リベットが打ち抜かれます。

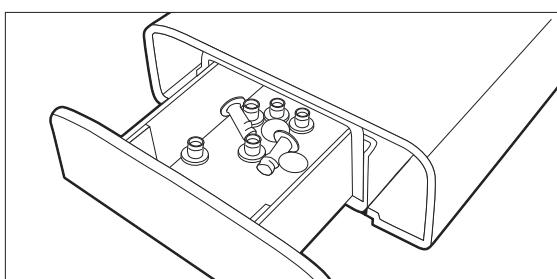


リベットの抜けが悪いようであれば、ピンを少し下げる再度レバーを押し下げてください。

- 6** 5の要領で全てのリベットを打ち抜いてください。

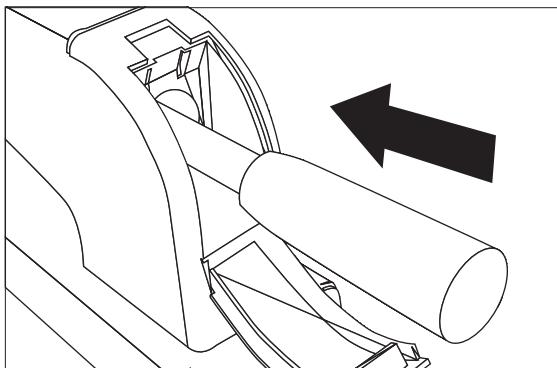
- 7** 打ち抜いたリベットは、リベット収容ケース内にたまります。

20 冊程度打ち抜いたら、リベット収容ケースを引き出し、リベットを取り出してください。
リベット収容ケースをベース部に戻す際、ベースの内部にリベットが残っていないか確認してください。
リベットが残っていると、収容ケースがベースに収まらなくなります。



※リベット収容ケースには、マグネットが付属しています。
記録媒体を近づけないでください。

- 8** 作業が終了しましたら、必ずレバーをはずし、レバー収納部に収めてください。

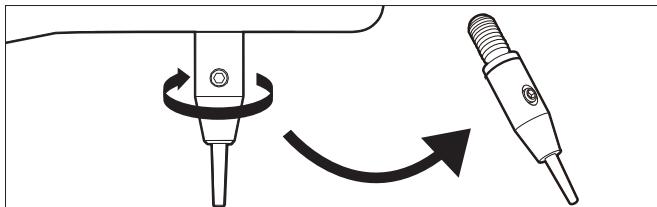


ピンの交換方法

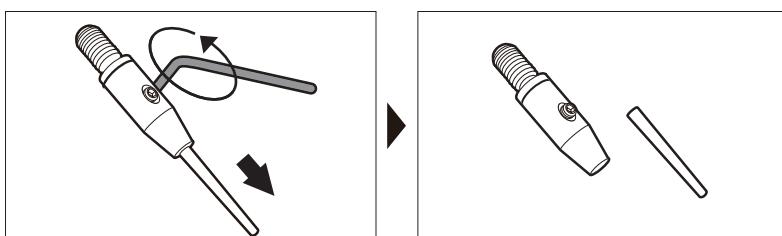
ピンが変形したり、折れたりした場合は、下記の要領で付属のピンと交換してください。
ピンの交換には、付属のL型六角レンチを使用します。

注意 ピンの交換は、必ずレバーを取り外した状態で行ってください。

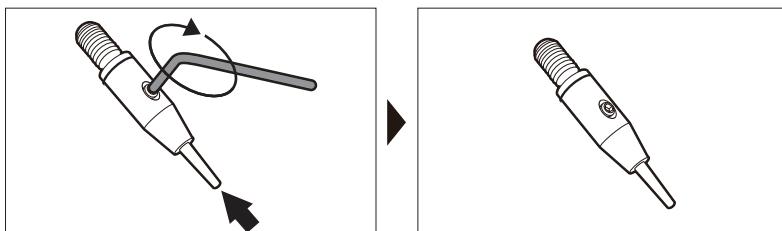
1 本体から、ピンホルダーを取り外してください。



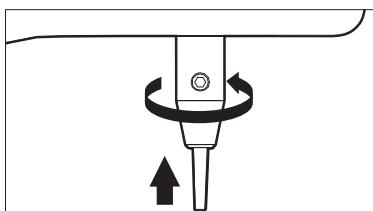
2 L型六角レンチで固定ネジをゆるめ、ピンホルダーからピンを抜いてください。



3 新しいピンをピンホルダーに差し込み、固定ネジで固定してください。



4 ピンホルダーを本体に取り付けてください。



分別したファイルの処理のしかた

分別した部材の廃棄方法は、各自治体や地域によって異なりますので、ご確認の上適正に処理願います。

表紙	貼り表紙(板紙にフィルム等を貼った表紙)	紙+プラスチック
	ボード表紙	紙
	PP表紙	プラスチック
	背力バー	プラスチック
	背見出し	紙
	とじ具・リベット	金属